

令和6年9月能登半島豪雨

TMAT 災害支援活動報告

2024年10月1日 20:00

第8報

6:00

本隊第2陣が金沢市を出発

8:30

本隊第2陣が到着。宿舎にて第1陣と第2陣が合流し TMAT 内ミーティングを実施。

体調不良者なし

本日は3隊に分かれてグループホーム入居者の搬送を行う。

村上看護師・関根救急救命士・吉澤薬剤師は、搬送先の特別養護老人ホームあての木園に移動。

鈴木医師・大川看護師・佐藤看護師は、朝の定例ミーティングのため輪島市役所に移動。

大浦看護師・浅沼看護委・宮國看護師・高木看護師は、グループホームひなたぼっこに移動する。

9:00

保健医療福祉調整本部ミーティングにて輪島市役所健康福祉部長とミーティング。

TMAT と DMAT 協働で10時より搬送を行う。

午後は門前町の特別養護老人ホームゆきわりそうに訪問予定となる

9:20

村上看護師・関根救命士・吉澤薬剤師は、特別養護老人ホームあての木園に到着。施設より介護車

両2台を拝借し、関根救急救命士・吉澤薬剤師はグループホームひなたぼっこへ移動。村上看護師

は、あての木園の環境整備を開始、ラップポン作成・ベッド整備・換気清掃を行なった。

10:00

村上看護師、あての木園にて DMAT と合流。

10:00 過ぎ

DMAT とともに搬送開始 17 名を搬送開始

ひなたぼっこにて、鈴木医師・大川看護師は利用者のトリアージを実施し、大浦看護師は搬送予定

利用者のメディカルチェック、高木看護師、・佐藤看護師、浅沼看護師、宮國看護師は、搬送車両

に利用者と共に同乗した

12:00 過ぎ

あての木園に、17名全員搬送を終了。
体調不良者はなく、搬送を完了した。

14:00

特別養護老人ホームゆきわりそうの施設長や介護責任者の職員たちへ鈴木医師 2 陣メンバーで挨拶通所、ロングショート、地域密着型特別養護老人ホームと複合型施設であり、利用者は 100 名程度。

1月の地震、9月の水害による被災のため職員が不足しているとのことで、現在輪島市で応援調整中。調整がつくまでの間明日より T MAT 本隊第 2 陣の内 2 名は食事、排泄、入浴介助等の介護業務にあたる予定。

15:30

本隊第 1 陣の活動が終了。7 名は輪島市に向けて出発する。

16:00

保健医療福祉調整本部ミーティングにて輪島市役所健康福祉部長とミーティングへ浅沼看護師、宮國看護師、佐藤が出席し挨拶。第 2 陣の活動期間と本日の活動内容について報告。

16:20

ふれあい健康センターへ挨拶

17:30

T MAT 全体ミーティングを実施。

明日佐藤看護師、宮國看護師は特別養護老人ホームの介護支援、浅沼看護師は 9 時からの輪島市役所健康福祉部長とのミーティングに参加し、ふれあい健康センターの整備支援に入る予定とし、本日の活動を終了した。

同時刻

本隊第 1 陣 7 名が金沢市へ到着。それぞれの帰路につく。

令和 6 年 9 月能登半島豪雨 T MAT 支援活動のクラウドファンディングを開始いたしました。是非ご支援ご協力をお願いいたします。

T MAT 令和 6 年 9 月能登半島豪雨クラウドファンディング

<https://congrant.com/project/npotmat/13245>



令和6年9月
能登半島豪雨被害
緊急支援へのご協力をお願いします



本隊第2陣メンバー：左から
宮國看護師、佐藤看護師、浅沼看護師



搬送支援を協働して実施 TMAT と
輪島市福祉課職員、DMAT 事務局



搬送前のメディカルチェック



消防と共に車両へ搬送



移動する利用者に声掛けをする
佐藤看護師



搬送車両内でも随時メディカルチェックを実施



利用者リストを確認しつつ搬送について協議



事務局担当

野口 幸洋 (NPO 法人 TMAT 事務局長/一般社団法人徳洲会東京本部)



村上看護師は DMAT と共にあての木園にて利用者の受け入れ準備と対応